



2020年3月25日

各位

会社名 株式会社 エルテス
代表者名 代表取締役社長 菅原 貴弘
(コード番号:3967 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 松林 篤樹
(TEL. 03-6550-9280)

株式会社 GRCS との業務提携に関するお知らせ

当社は、株式会社 GRCS(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:佐々木 慈和、以下「GRCS」)と2020年3月25日付で、業務提携に関する基本合意書を締結いたしましたので、お知らせいたします。今後両社は、企業が直面する新しいリスクへの対応および管理を支援するサービス「デジタルリスク 365」を共同で提供してまいります。

なお、本案件は適時開示基準には該当しませんが、有用な情報と判断し任意開示を行うものであります。そのため、適時開示の際に必要とされる事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 業務提携の理由

当社は、従来より、テクノロジーの発展に伴い新たに発生する「デジタルリスク」がもたらす重大な危機を未然に防ぐサービスを展開しております。収集・蓄積した膨大なデータから独自のデータ解析技術を用いて分析、リスクを検知することで、安全・安心なデジタル社会の発展に寄与しています。

一方、GRCS は、企業が社会の変化に伴い対応しなければならないガバナンス・リスク管理・コンプライアンス・セキュリティ領域における複合的な課題解決を、コンサルティングおよびそのノウハウをベースに開発したクラウドサービスの提供によって支援しています。

企業活動のグローバル化やデジタルデバイスの普及、そしてデジタルトランスフォーメーション(DX)などが進んだ結果、これまで想定しなかった、例えばスマホや外部委託先からの機密情報の流出、SNS やインターネット上における自社の風評被害や従業員の投稿による炎上、ランサムウェアやビジネスメール詐欺による金銭の損失、個人データの不適切な管理による膨大な課徴金など、デジタルデータに関わる新たなリスクが日々生まれています。これらのデジタルリスクが企業に与える影響は大きく、対応は急務となっています。しかしながらデジタルリスクは国境や時間を問わず常時発生するため、これまでのリスク管理の手法や体制では十分に対応できない例も少なくありません。

本提携は、両社の知見を活かし企業における新しいリスクであるデジタルリスクに対して、ガバナンス強化とコンプライアンス維持による企業価値向上を支援することを目的としています。

具体的には、デジタルに関わるリスクの中から企業の経営における重要なリスクの見極めと、そのリスクに関する「予兆監視」「対策実施」「発生時の封じ込め・再発防止」の体制の早急な確立の支援を行うサービスをパッケージ化し共同で提供してまいります。

2. 業務提携の内容

当社とGRCSは、企業におけるデジタルリスクに対して、ガバナンス強化とコンプライアンス維持による企業価値向上を支援するため、共同または協力して、新サービスの企画・研究・開発・設計・販売業務を行うことを目的として、本業務提携を締結いたします。

当初の具体的なプロジェクトとして、新サービス「デジタルリスク 365」の共同提供を行う予定です。

<サービス概要>

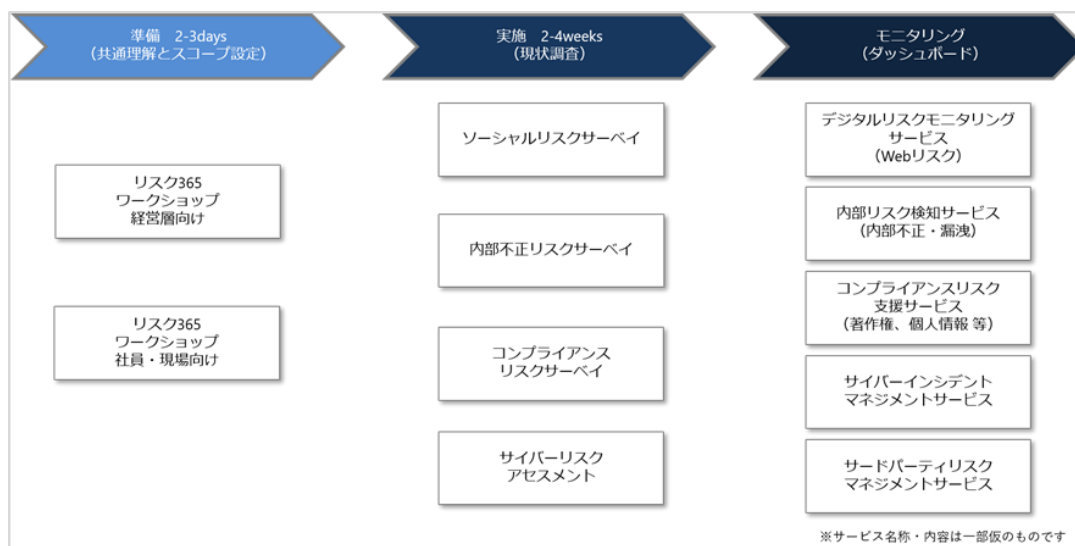
正式名称: デジタルリスク 365

提供開始: 2020年5月頃の提供開始を予定

特長: ・ 経営層および現場へのリスクマネジメントワークショップを実施し、新たなリスク(デジタルリスク)の洗い出しとその中で自社にとって重要リスクを選定

- ・ 選定した重要リスクについて、AI、RPA、クラウド等の新しい技術を活用し、迅速かつ高度なリスクサーベイを実施
- ・ 監視すべきリスクについて、収集した情報をわかりやすいダッシュボードで表示

<サービス概要図>



3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	株式会社 GRCS
(2) 所在地	東京都千代田区五番町1番9号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐々木 慈和
(4) 事業内容	GRC・セキュリティ関連ソリューション事業
(5) 資本金	187 百万円
(6) 設立年月	2005年3月 (2018年3月商号変更)

4. 今後の見通し

本提携による当期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上